

別添

1. 調達件名

いわてリハビリテーションセンター電子カルテシステム他ソフトウェア一式

2. 概要

このシステムは、公益財団法人いわてリハビリテーションセンターにおいて、すでに導入されているオーダーリング・医事会計システムの機器更新と電子カルテシステムへの機能拡張を行うことを目的として、下記に示す事項を踏まえた上で、5年間の利用を想定し、仕様書に示す物品を購入するものである。

3. 前提条件

- 1) 将来的に医療機関間で電子的に情報交換することを想定し、最新の厚生労働省標準規格（保健医療情報分野の標準規格として認めるべき規格）について対応可能なシステムであること。
- 2) 最新の「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」（厚生労働省HP参照）を遵守すること。
- 3) 新規にシステムを開発するのではなく、実績のあるシステムパッケージの導入を基本とする。具体的には直近5年以内で日本国内の医療施設（無床診療所を除く）でシステムパッケージとして200件以上導入実績があるパッケージであること。

4. 本調達で対象とするシステムに係る根拠法令等

- 1) 民法（明治29年法律第89号）
- 2) 著作権法（昭和45年法律第48号）
- 3) 不正アクセス行為の禁止等に関する法律（平成11年法律第128号）
- 4) 個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）
- 5) 個人情報の保護等に関する条例（令和4年12月22日条例第49号）
- 6) 医療情報システムの安全管理に関するガイドライン 第6.0版（令和5年5月）

5. 機密保持

受注業者は、本調達に係る作業を実施するに当たり、いわてリハビリテーションセンターから取得した資料（電子媒体、文書、図面等の形態を問わない。）を含め契約上知り得た情報を、第三者に開示又は本調達に係る作業以外の目的で利用しないものとする。

6. 個人情報の保護

プライバシーマークの認定を受けている、又は、これと同等の個人情報保護のマネジメントシステムを確立していること。

7. 情報セキュリティを確保するための体制の整備

本業務を実施する組織・部署において、本業務の実施を適用範囲に含んだISMS（情報セキュリティ管理システム）についてISO/IEC27001又はJISQ27001に基づく認証を取得、又は、同水準のセキュリティ管理体制を確立していること。

8. 法令等の遵守

- 1) 受注業者は、民法（明治29年法律第89号）、著作権法（昭和45年法律第48号）、不正アクセス行為の禁止等に関する法律（平成11年法律第128号）その他関係法規を遵守すること。
- 2) 受注業者は、個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）、個人情報の保護等に関する条例（令和4年12月22日条例第49号）及び受託者が定めた個人情報保護に関するガイドライン等を遵守し、個人情報を適正に取り扱うこと。